

2011 上川調査設計協会『講演会』

志方 俊之氏 特別講演

演題：「大丈夫か、わが国の危機管理体制」



講演の内容は、尖閣列島周辺海域での中国漁船衝突事態、東日本大震災(福島第一原発事故)などで露呈した我が国の危機管理体制の不備について、危機管理法制、危機管理組織、危機管理情報、危機管理訓練、危機管理オペレーション、内閣のリーダーシップの不備などについて、如何に対応すればよいかを鋭く指摘していただきます。

【講師紹介】

志方 俊之氏 帝京大学 法学部 教授(安全保障)

- 1958年 防衛大学校卒・第2期生
- 1961～66年 京都大学大学院 京都大学工学博士(土木工学)
- 1972年 米国陸軍工兵学校・幹部上級課程留学(バージニア州)
- 1977年 米陸軍戦略大学 国際研究員(ペンシルバニア州)
- 1981～84年 在米日本大使館 防衛駐在官(ワシントンD. C)
- 1985年 陸上幕僚監部 人事部長
- 1987年 第二師団長(旭川)
- 1989年 防衛大学校 幹事(副校長)
- 1990年 北部方面総監(札幌)
- 1992年3月 退官、世界平和研究所・研究顧問、軍事アナリスト



1936年3月生まれ、石川県金沢市出身、94年4月より帝京大学法学部教授、99年より東京都参与(災害対策担当)、安全保障・危機管理分野のアナリストとして活躍中、著書に「現代の軍事学入門」(PHP研究所)、「最新極東有事」(PHP研究所)、「フセイン殲滅後の戦争」(小学館)、「無防備列島」(海竜社)、「日本はこのままでは生き残れない」(PHP研究所)などがある。

- 【日時】平成23年10月27日(木) 16時開演
- 【会場】旭川グランドホテル 3F「景雲の間」 旭川市6条通9丁目 Tel.0166-24-2111
- 【主催】上川調査設計協会
- 【後援】社団法人 旭川建設業協会